

たむぎやま

熊野神社祭礼

今年も仁和賀や子どもみこし、仮装大会、ブナ林コンサートソフトボール大会など、暑さを吹き飛ばすイベントが行われました。



子ども神輿



平成 23 年
8 月 20 日発行

新潟県
田麦山地区館



ソフトボール大会



田中・大谷内の仁和賀



仮装大会



ブナ林コンサートに参加して

小川 聡子(大形 大敏)

毎年声をかけていただき、何をやるうかなあといつも悩みますが、今年は震災・大雨と続いたので、「復興への気持ちを入れて」「Ebisu」を用意しました。ところが！曲の途中で、楽譜が飛ばされるハプニング…。今までなかったことなので、全く予想しておらず、その後はグダグダ…。しかし、司会で「風のいたずらが」とナイスフォローを入れていただいて、助かりました。ありがとうございました。来年は風対策もしなくちゃ！と早くも意気込んでいますので、これからもブナ林コンサートを続けてほしいと思います。

フルーツ少し吹けるよ！という方、ピアノ・ギターならできよ！という方、ぜひ一緒にアンサンブルしませんか？

宮城県山元町へ野菜届ける

フアーム田麦山浦井清嗣

八月九日山元町の仮設住宅入居者に野菜を届けてきました。

七年前の被災支援を受けた感謝を直接伝えたい気持ちで、野菜を作り届ける取り組みをしてきました。今回、賛同を頂いた田麦山の皆さんから多くの野菜提供を頂き、フアームからはジャガイモ三百kg、かぼちゃ、なます瓜など各二百個を超え朝取り野菜のなす、キュウリなど多くを載せ、朝七時には、ワゴン車三台に満載で、山元町には午後一時三十分に着しました。

斎藤町長さんにお会いし、同行した東部町会からは義援金を田麦山からは今回取り組みの趣旨を記したメッセージを手渡しました。

山元町は東北の湘南と言われ、温暖でイチゴ栽培が盛んに行われ、イチゴ御殿が並ぶ良いところ所でしたが、一瞬にして松林を飲みこみ、六百余名の尊い命が失われ、今なお二十名あまりの人が見つからないなど被災状況の報告を受けました。

十二月議会には内陸部への移転計画や「元」の路線変更など復興計画が進められていることでした。

その後百三十戸の仮設住宅に移動し、集会所に野菜を下ろすと「これ全部ですかまだ有るんですか」など量の多さにビックリするお母さん方の声を聞きながら全てを入れ、配布については、お母さん方をお願いする事にしました。

その後、田麦山からは今回の取り組みを、現地からは岩佐自治会長から不足している野菜を沢山いただいた感謝の言葉を頂きました。

短い時間でしたが打ち解けることができ、お母さん方に見送られ現地を後にしました。

今回の取り組みが継続できれば良いなと話しながら岐路につきました。御協力いただきました皆さんありがとうございました。



『どうでもイイことですが 第三話』

佐藤 榮吉

ある有名な外国人タレントが母国から来日した時にお土産を配った。

日本人のスタッフがみんな「スミマセン」「えっ私にまで、スミマセン」この時は「サンキュー／ありがどう」と解釈したそうだが。

その後スタジオに行く廊下で、後ろから来た人が小走りに追いつき「スミマセン」と言ったので「エキスキューズミ／ちよつと失礼」だなど思っていたら、更に収録のスタジオで係の手違いで予定の音楽が流れない。スタッフがあわてて「すぐ直します。ほんとにスミマセン」通訳が「タイム ソーリー／申し訳ありません」の意味だと訳してくれたのです。が。???. そうすると土産を配ったのに、全員が謝ったのはおかしいのでは？

同じ「スミマセン」でも場面により「有り難うだったり、ちよつと失礼だったり、申し訳ありませんだったり」

「スミマセン」だけで済まそうとする今の時代、右記のような落ちがつく。例えば「どうもっ！」も似たりよったり。ですね。外国人から見れば、こういう使い分けだけでも日本語はむずかしい！

ある英会話の先生が、生徒から日本語で「風邪気味だったので」病院で注射をして来ました。「と言われ、先生が「誰に注射をしてきたのですか？」「誰に、私が注射してきました。」

「だから、あなたが誰に注射をしたのか？」と訊ねているんです。「云々。幼稚な笑い話みたいですが、我々から見れば注射をしてきた、で通じますが、外国人からは「注射をされて来た」でない、???. になるわけですね。

ことほど左様に日本語はむずかしいも楽しいもある。「湯呑」は湯を飲む道具ですが、「酒飲み」は酒を飲む道具ではなく、酒を飲む人。「ぐい飲み」はぐいを飲む道具ではなく、ぐいを飲む人でもなく、「ぐい」と一息に酒を飲むこととか、そのための大きい深い杯のこと。



「お茶をお入れしなさい」「お茶をお出ししなさい」、入れるも出すも同じ意味？
こんな他愛もない言葉の遊びに右脳を使うことも頭の体操?! になるかなー(笑)



ふるさとキャンプ

8月6日(土)「ふるさとキャンプ」を行いました。バーベキューやスイカ割など夏休みのいい思い出になりました。



編集後記

田んぼの稲穂も出そろい実りの秋を、むかい様としていますが、大雨で田んぼが被害にあわれた方には、お見舞い申し上げます。さて、立秋を過ぎても暑い日が続いています、体調管理に充分きおつけて過ごしましょう。

